

▲文学館開館二周年・
市制四十五周年記念事業

北九州市立文学館開館二周年記念事業、北九州市制施行四十五周年記念事業として、「杉田久女の世界を語る」、「杉田久女くその生涯と俳句」を開催しました。

開催にあたっては、榎山莊子ども俳句大会実行委員会、「久女・多佳子の会」のご支援とご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。



++++++
「杉田久女の世界を語る」
10月25日(土)
++++++

「第四回榎山莊子ども俳句大会」表彰式と同時開催として、女優の栗原小巻さんをお招きし、北九州ゆかりの俳人・杉田久女について佐木館長との対談を開催しました。

栗原小巻さんは、杉田久女をモデルにしたテレビドラマ（昭和三十九年）に杉田久女の長女役でテレビ初出演しています。対談の中で、そのテレビドラマの一部が再上映されました。

また、作家・田辺

聖子さんに、特別ゲストとしてビデオレターでご出演いただき、ご自身も大好きとおっしゃっておいで杉田久女への熱い思いをお話していただきました。

対談は、栗原小巻さんによる、杉田久女の名句を生んだ舞台、英彦山を詠んだ随筆の朗読でしめくくり、改めて会場の杉田久女ファ



栗原 小巻さん

ンに杉田久女の感性の豊かさを知っていただきました。

なお、栗原小巻さんには、対談に先立って開催した「榎山莊子ども俳句大会」表彰式にも、「栗原小巻特別賞」の選句者としてご出席いただきました。

九州厚生年金会館
参加者数 二二六四人

++++++
「杉田久女くその生涯と俳句」11月18日(火)
++++++

第一部

「杉田久女と筑紫の風土」

評伝「杉田久女」の作家・坂本宮尾さんをお招きし、杉田久女の生涯から死まで、家族とのかわりなどを、その俳句と舞台となった数々の場所やゆかり

の品を織り交ぜながらご講演いただきました。久女を愛するが故の長くけわしい調査と研究に裏打ちされた内容で、杉田久女の真の姿を浮き彫りにしていただき、会場のみなさんも大いに満足していただきました。



坂本 宮尾さん

第二部

「杉田久女の魅力」

現在の俳句ブームの火付け役といえる俳人・黛まどかさんをお招きし、今川副館長を聞き手に杉田久女の魅力について語っていただきました。

黛まどかさんを俳句の世界に導いたきっかけが杉田久女の句にふれたことといわれるだけに、女流俳人のさきがけの杉田久女への愛着は人後に落ちず、軽妙洒脱に杉田久女の魅力を語って



黛 まどかさん

いただきました。久女の代表句「花衣ぬぐやまつわる紐いろく」をイメージした桜色の和服姿で登壇下さいましたが、会場の方皆さんを魅了しただけでなく、杉田久女への熱烈な愛情と敬意の表れと、その思いの深さが伝わってまいりました。

北九州芸術劇場小劇場
参加者数 二四一人

